

校長あいさつ

校長 大濱 裕司

コザ高校は、終戦直後の沖縄で、校訓「自由・平和・叡知」をモットーに真の文武両道を目指す新制高等学校として設立されました。さらに、本校の定時制課程は昭和31年に認可され、その年の4月より1期生が入学しています。以来、卒業生は約2500人で、多くの方々が県内外で活躍中です。現在は商業科4学級の定時制高校です。

多くの生徒が、昼間は働き、夕方から登校し夜遅くまで勉学に励んでいます。1学年1クラスという少人数であるということから、家族のような雰囲気の中でそれぞれの目標に向かい、卒業にむけ努力を重ねています。

忙しい日々の生活の中でも、部活動に参加し大会で活躍する生徒もいます。平成30年度は県定通制夏季大会女子卓球で団体優勝、陸上競技では2人が県の予選を通過し、それぞれ全国大会へ参加します。また資格取得を目指す生徒も多く、簿記や情報処理等での上位資格に果敢に挑戦し取得しています。また、生活体験発表会では平成29年度に県大会で最優秀賞を獲得し、全国大会へ参加しています。様々な境遇や経歴を経て入学してくる生徒が、自らの目標を立て、実現のため一生懸命に学校行事や学習に取り組んでいます。

このように、本校では生徒・職員が一体となり、生徒の個々の目標達成のため共に頑張っています。「コザ定ファミリー」という言葉は、それを応援する職員と生徒の心のつながりを表す言葉です。その言葉を核として、自律・自立した社会人の形成のため、今後とも努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。